

核抑止力の考え/図書館は生涯学習の拠点機関

日本共産党 武野 裕子



質問…核兵器禁止条約参加を政府に求めることと、核抑止力についての市長の考えは？

市長…核禁条約の早期締結を求めるという考えだ。核抑止力論にはくみしない立場だ。

質問…ユネスコは公共図書館について「個人、社会集団の生涯学習の意思決定及び文化的発展のための基礎条件を提供する」と。鎌倉のまちづくりを一人一人の市民が参画してつくり上げていく機関だと思うがいかがか。

市長…市民が主役となるべく様々な情報を得ながらまちづくりに主体的に参加することを支える重要な公共施設である。

その他の質問:「図書館の自由」から導かれる個人情報の保護、公共施設再編計画、司書職員の正規化、市史編さん、文化財などの市の施策



人事制度におけるジェンダー格差の是正について

無所属 藤本 あさこ



質問…市役所の意思決定層の属性が一つの性別に大きく偏っていることを、政策形成・組織運営上のリスクとして捉えているか。

市長…女性の意見を政策に反映できず、女性の視点が欠落するリスクがある。かつ、組織運営上の課題に繋がっていると認識している。

質問…市長として、今後の女性管理職登用施策を、女性本人への意識啓発を中心とした施策から、人事制度そのもののジェンダー格差を可視化し、是正する組織改革へ転換する考えがあるか。

市長…組織側の在り方の改革を目指していくべきであると考えている。実現すべく環境整備を進めていく。

その他の質問:鎌倉市政におけるジェンダー主流化について、女性の就労意識調査について



鎌倉市の社会福祉職の魅力とは!?

立憲 中村 てつや



質問…AIの進歩や業務のDX化が進む中で、鎌倉市は福祉職の重要性をどのように考えているか。

総務部長…福祉ニーズの多様化・困難化が進む中で、専門性を有する福祉職はサービスを提供するうえで重要な役割だと思う。

質問…鎌倉市で福祉職として働く魅力は、どのような点にあるか。

健康福祉部長…「鎌倉市共生社会の実現を目指す条例」を元に、誰もが安心して住みやすいまちづくりに貢献ができ、職員同士が話せる場や研修環境を整えており、安心して専門性を発揮できる。

こどもみらい部長…こどもと家庭に「切れ目のない支援」を行い、鎌倉の未来を担うこどもとその家庭を支えることが魅力と考える。

その他の質問:公立小中学校に通う児童生徒の交通費について、「女性」が何でも相談できる窓口について



認知症対策について

無所属 細川 まなか



質問…本市の認知症を取り巻く現状をどのように捉えているか。

健康福祉部長…国の令和4年度の推計では高齢者の約3.6人に一人が認知症または軽度認知障害であり、本市では約1万4800人と推計される。高齢者数の増加に伴い認知症の方も増加すると想定される。

質問…本市の徘徊高齢者SOSネットワーク事業は、家族が認知症高齢者の情報を市に登録し、行方不明時に家族の要請に応じて市が協力機関にFAXで捜索の協力を依頼している。他市では行方不明者の写真や情報を掲載した市HPのURLを公式LINEで流し、広く市民に捜索を呼び掛けているが、同様の取り組みが本市でもできないか。

同部長…個人情報取り扱い等、法的な整理を行い、検討を進めたい。

その他の質問:夏休み期間中の子どもの居場所について、災害時におけるペットの避難について、市内の移動手段について



玉縄青少年会館の建て替えとふるさと納税

立憲 岡田 かずのり



質問…玉縄青少年会館の2階利用の取り組みはどうか。

こどもみらい部長…照明や空調修繕は調整に時間を要している。

質問…玉縄青少年会館の建て替えを検討すべきではないか。

同部長…建て替えも含めた対策について地域や利用者の声を聞き早急に検討を進めていく。

質問…令和7年度におけるふるさと納税は、約7500万円の黒字だが過去には赤字の年度もある。引き続き頑張ってもらいたい。

文化観光部長…令和8年度からは、産業課がふるさと納税を所管している。市内事業者との繋がりを生かして、魅力的な返礼品の採用を行い、寄附額の増加に努めていく。

その他の質問:①大船駅周辺まちづくり②市庁舎等整備事業③旧前田家住宅保存④汚水改築事業西部圧送管



介護職員に対するハラスメントに対策を

ゆめみらい 前川 綾子



質問…介護現場での介護職が受けるハラスメントに対策は必要か。

健康福祉部長…介護事業の安定的な運営のためにも、事業者だけに任せるのではなく市として取り組む必要があると考えている。

質問…ハラスメントに関する情報共有や、対応策検討のためにプロジェクトチームを設置してはいかがか。

同部長…既存の協議体を利用して集まり、課題の認識を共有する。

質問…ハラスメントを防ぐには地域の理解、土壌づくりが必要だが。

市長…現場の安全・安心は重要である。不当な要求や迷惑行為を許さないという社会全体の意識を啓発し、条例制定も含めた包括的ハラスメント対策を考えて行きたい。

その他の質問:鎌倉市学校・警察連絡協議会について、SNSの使い方など学校と警察が連携した取り組みについて



伝統工芸品「鎌倉彫」の振興支援について

鎌倉前進 加藤 千華



質問…今年11月7～9日開催の神奈川県初・国内最大級の伝統工芸品イベント「KOUGEI EXPO」は鎌倉彫振興の契機と捉えている。職人の方や神奈川県職員と意見交換をする中で、マーケティング調査・販路拡大や補助金の活用等への伴走支援も一定程度必要なのではないかと考えるに至ったが、市としての取組み状況と方針を伺う。

文化観光部長…イベント会場では国内外のバイヤーを対象とした商談ブースを設け、販路拡大を図る予定である。イベント終了後も組合への支援を検討・継続していく。

その他の質問:中長期財政計画策定、AED普及啓発や防災訓練含む減災・防災対策、その他観光・未病・環境政策について



民泊について

公正と法 津野 てるひさ



質問…観光庁からの通知で0日規制、ICT環境を義務付ける事が出来るとする通知が発布された。これを踏まえ鎌倉市はどのように対応していくのか。

政策部長…市も民泊の規制について県条例で規定するよう要望している。国からの通知を参考としつつ、引き続き鎌倉市の状況に沿った規制を設けるよう、県に要望していく。

質問…新聞記事によると東京都新宿区での民泊を規制する条例が制定されるとあった。鎌倉市でも同じような対応ができないか。

同部長…新宿区は区として規制条例を設けることができるが、同じように本市で条例を設けることはできないため、県条例で規制するよう、引き続き県に要望し、協議していく。

その他の質問:関谷流鎗馬教場とスポーツ施設に関して、災害対策について

